

学校評価アンケート（最終結果）報告

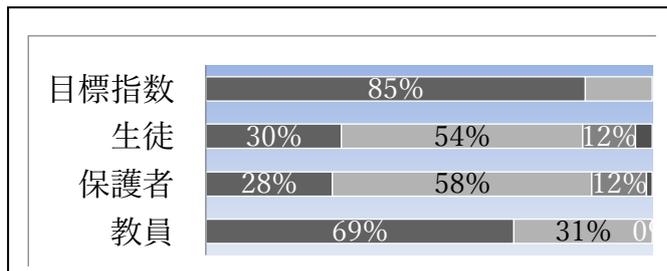
寒冷の候、保護者の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は、学校教育推進に多大のご支援ご協力を賜っておりますこと、心より厚くお礼申し上げます。

さて、2学期末に実施しました「学校評価アンケート」の結果をご報告します。結果をもとに校内で十分に協議し、次年度に生かしていきたいと思っております。ご協力、ありがとうございました。

※ グラフは、質問項目に対する回答者数の割合を表示している。

A: と思う B: 大体そう思う C: あまりそう思わない D: そう思わない

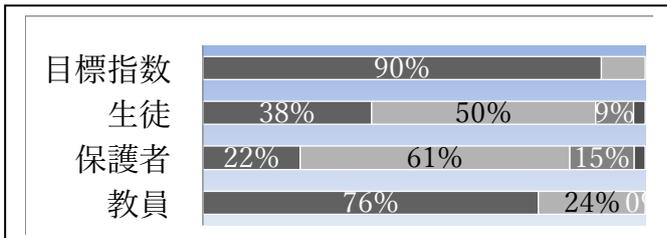
※ →〇%の表示は、A+Bの全体に占める割合(回答のあったものに対する割合) <小数点以下は四捨五入>



①未来を作る活動の推進(自分・学校づくり)

<目標85%>

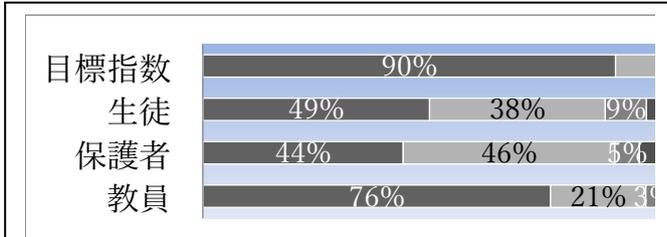
- 84%(生徒) : 私は、生徒会や学年・学級で、自分や自分の周囲をよりよくしていこうと努力できた。
- 86%(保護者) : 自分や自分の周囲をよりよくしていこうと努力している。
- 100%(教員) : 私は、生徒会や学年・学級で、自己を見つめたり学校づくりを行ったりする機会を設け、生徒一人一人の力を引き出す工夫に努めた。



②未来を作る活動の推進(二中魂を磨く)

<目標90%>

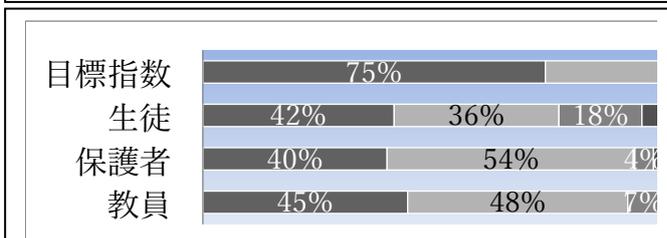
- 88%(生徒) : 私は、学校生活で学んだことを大切に、二中魂(向上・つながり・勤労)を磨こうとした。
- 83%(保護者) : 我が子は、学校生活で学んだことを大切に、二中魂(向上・つながり・勤労)を磨こうとしている。
- 100%(教員) : 私は、学校生活において、二中魂(向上・つながり・勤労)を磨く取組を工夫できた。



③認め合い・高め合える集団づくり

<目標90%>

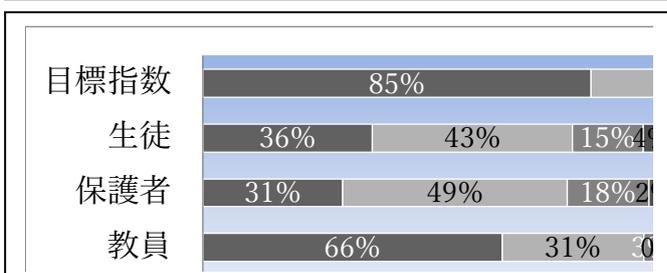
- 87%(生徒) : 私は、安心して気持ちよく学校生活を過ごしている。
- 90%(保護者) : 我が子は、安心して学校に通っている。
- 97%(教員) : 私は、生徒が安心して気持ちよく過ごせる学校・学級・部活になるよう工夫することができた。



④家庭・地域との連携と充実

<目標75%>

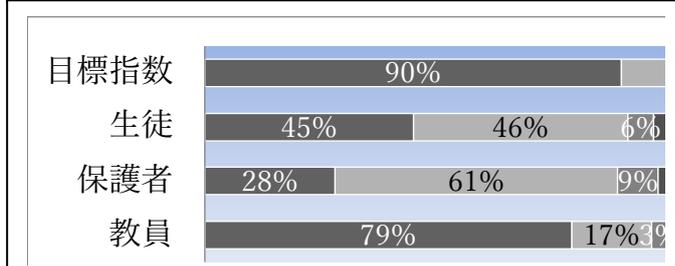
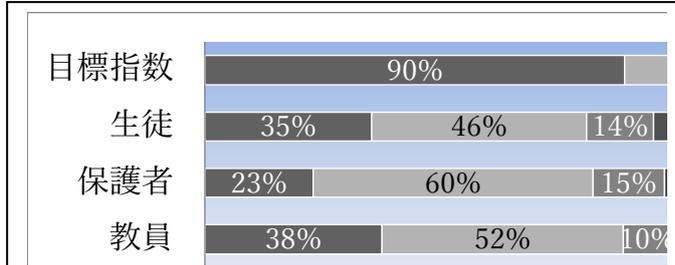
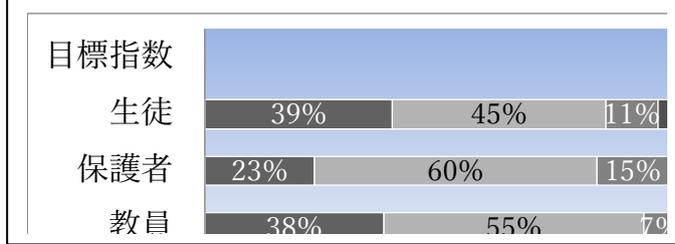
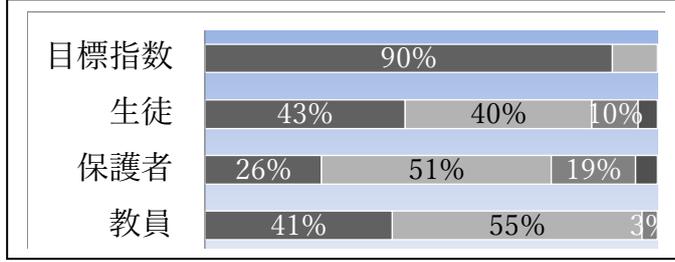
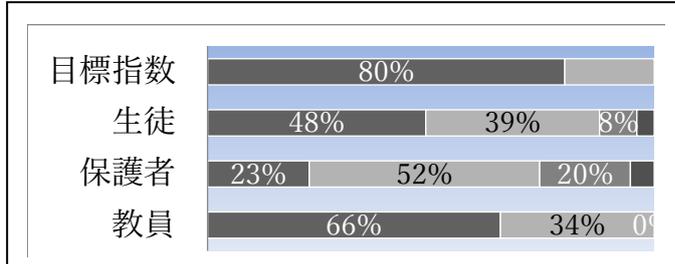
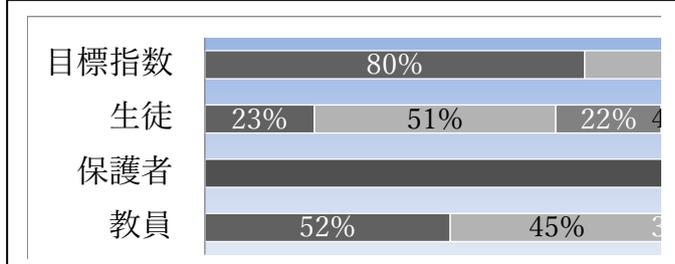
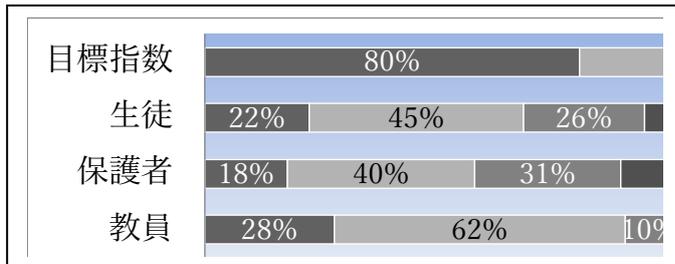
- 78%(生徒) : 私は、早寝早起き朝ご飯を意識して、生活することが出来た。
- 94%(保護者) : 我が子が健康的な生活が出来るよう、働きかけている。
- 93%(教員) : 私は、家庭等連携しながら、早寝早起き朝ご飯の大切さを働きかけることができた。



⑤キャリアデザイン力の育成

<目標85%>

- 79%(生徒) : 私は、少し先の自分の目標に向けて挑戦することができた。
- 80%(保護者) : 我が子は、これまでより、少し先の目標について考えるようになってきている。
- 97%(教員) : 私は、生徒が自分の今後の姿について考え、目標を持てるような取組を計画的に行えた。



⑥子どもの力を「引き出す」授業づくり
 <目標80%> (予習)
 →67%(生徒) : 私は、予習を授業に役立てることができた。
 →58%(保護者) : 我が子は、家で予習に取り組むようになってきている。
 →90%(教員) : 私は、生徒が予習を生かすことができる場を工夫できた。(「生かす」: 発表、説明、質問、話し合い、教え合い)

⑦子どもの力を「引き出す」授業づくり
 <目標80%> (生活とのつながり)
 →74%(生徒) : 私は、教科の学習と普通の生活とをつなげて考えることができた。
 → (保護者) : 問いなし
 →97%(教員) : 私は、教科の学習と社会や生活とのつながりを意識させる授業を工夫できた。

⑧子どもの力を「引き出す」授業づくり
 <目標80%> (探究)
 →87%(生徒) : 私は、探究学習に意欲的に取り組み、問題解決のために努力できた。
 →75%(保護者) : 我が子は、探究学習に意欲を持ち、楽しく取り組んでいる。
 →100%(教員) : 私は、生徒それぞれが探究学習を自分なりに進められるよう、個に応じた支援ができた。

⑨自学力の育成
 <目標90%>
 →83%(生徒) : 私は、家や学校において、自分に合った方法を考えて学習しようとしている。
 →75%(保護者) : 我が子は、自分に合った方法を考えて学習に取り組んでいる。
 →96%(教員) : 私は、生徒一人一人が自分に合った学習方法を身につけられるように働きかける工夫をした。

⑩ふるさと教育の充実 (愛着・貢献)
 <目標 90%(5回)>
 →84%(生徒) : 私は、学習を通して、ふるさとを大切にしようとする思いを高めることができた。
 →83%(保護者) : 我が子は、地域に愛着を持っている。
 →93%(教員) : 私は、キャリア教育と運動させ、ふるさとに貢献しようとする心を育んだり、愛着を深めたりする学習の工夫に努めることができた。

⑪地域に根ざす活動 (地域参加)
 <目標 90%>
 →81%(生徒) : 私は、地域について、自ら考えたり関わろうとする気持ちを持ったしなから活動することができた。
 →83%(保護者) : ⑩と同じ問い。
 →90%(教員) : 私は、生徒が積極的に地域と関わりを持てる機会を支援し、指導を工夫できた。

⑫地域に根ざす活動 (発信・生徒理解)
 <目標 90%>
 →91%(生徒) : 先生は、私のことを理解しようとしてくれている。
 →89%(保護者) : 学校は、我が子を理解しようとしてくれており、ていねいに対応している。
 →96%(教員) : 私は、愛情ある生徒理解に努め、一人一人と良好な関係を築くことができた。